

2015年09月02日

2015年度第1回事業推進本部検討会

NPO 法人観光情報流通機構
専務理事 鈴木 耀夫

- 1) 日 時：2015年09月02日（水） 10:00 ～ 12:00
- 2) 場 所：有限会社プラン事務所
(東京都渋谷区広尾 5-8-12-201 広尾ファイブ 201)
- 3) 議 題：
 1. SLHビジネスモデル「IoT時代を考察」検討
 2. グラフデータベースモデル作成に関して
 3. 方針検討会の名称検討、および今後のスケジュール

開催報告

出席者：(敬称略)
鈴木耀夫、堀田和雄、中村秀夫、大西修一

掲載説明資料

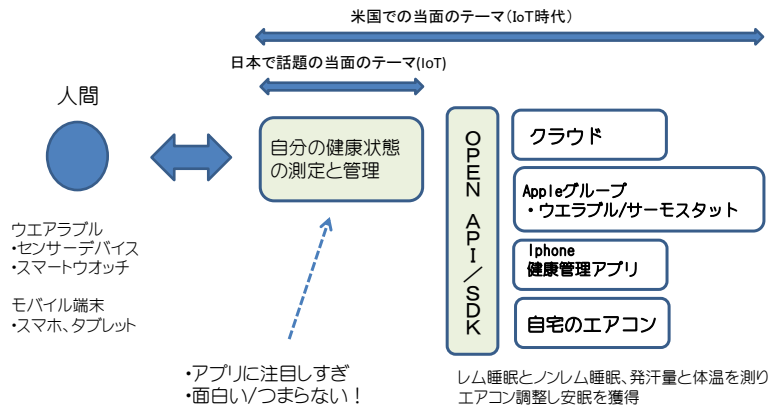
掲載資料名称	掲載ページ
1. SLHビジネスモデルに見落としがないか？「IoT」時代を考察する	2

SLHビジネスモデル（UN/CEFACT EDIやXMLも同様）に見落としがないか？

⇒「IoT」時代を考察する

日本では、IoTは“モノのインターネット”であるため、どちらからというとな製造業が主体で、かつBigデータのフロントエンドに位置しているようなイメージが先行している。米国は違うようだ。

IoTという象徴的な現象



「個人のパーソナルデータを本人が使用する」
ことをサービスする事業



- ・ IEEEがセキュリティの標準化へ
- ・ Open API/Open web APIをスタンドアロン製品として扱う風潮へ
- ・ 個人を含め市場参入者増大へ
- ・ APIによる利用データの従量課金モデル検討
- ・ 従量課金プラットフォーム保有者がAPIを公開して利用させる検討